

北海道豊頃町、北洋銀行、佐川急便との 森林資源の活用によるカーボンニュートラルおよび 持続可能な社会の実現に向けた連携協定調印式を実施

森林カーボンクレジット創出の支援事業を展開する株式会社ステラグリーン（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：中村 彰徳、以下「ステラグリーン」）と株式会社北洋銀行（本店：北海道札幌市、取締役頭取：津山 博恒、以下「北洋銀行」）、SGホールディングスグループの佐川急便株式会社（本社：京都府京都市南区、代表取締役社長：笹森 公彰、以下「佐川急便」）は、2026年3月11日（水）に、北海道豊頃町（町長：按田 武、以下「豊頃町」）における、森林資源の活用によるカーボンニュートラルの実現および持続可能な社会の実現に向けた連携協定を締結しました。



左から、佐川急便 本田取締役、豊頃町 按田町長
北洋銀行 背戸田帯広中央支店長、ステラグリーン 中村

本連携協定により、豊頃町における環境価値を活用したゼロカーボンシティの実現を目指すとともに、防災・減災対策ならびに地域経済の活性化を通じて、持続可能な地域社会の実現に向けて相互に連携・協力し推進します。

■連携協定の概要

1. 締結日

2026年3月11日（水）

2. 連携事項

- (1) 脱炭素社会の実現に向けた取り組みに関する事項
- (2) 森林カーボンクレジットの創出にかかる実証事業に関する事項
- (3) 持続可能な一次産業の推進に関する事項
- (4) 森林資源を含むその他地域資源の活用及び関連事業の推進に関する事項
- (5) 天災時等における防災・減災対策及びレジリエンスの向上に関する事項
- (6) 関係者の事業を通じた地域との連携に関する事項
- (7) その他地域活性化に関する事項

■株式会社ステラグリーンについて



STELLARGREEN

ステラグリーンは「自然の価値に、輝く道を。」を経営理念に、生物多様性を保全しつつ、最新のテクノロジーを活用して地域の自然資源を価値あるものに変換することで、持続可能な地域社会の構築を実現することを目指しています。

ステラグリーンは森林カーボンクレジットの生成から販売まで、成功報酬型のワンストップサービスを提供しています。また、専門性が求められる森林データの収集や申請書作成にも対応しており、環境価値を経済価値に変えるプロセスを多角的にサポートします。

株式会社ステラグリーン：<https://www.stellargreen.co.jp>

- プレスリリースに掲載されている会社名、サービス名などは各社の登録商標または商標です。
 - プレスリリースに掲載されている内容、サービス、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。
-